

# 牛流行熱が国内で発生しています。

★平成27年9月上旬～10月下旬にかけて、沖縄県および鹿児島県で牛流行熱の発生報告がありました。

## 発生状況

発生地名	発生状況			発症	症状	診断	備考	
鹿児島県	1	肉用繁殖	1戸1頭	黒毛和種成牛	10/5～	食欲不振、起立意欲低下、水様性鼻汁	RT-PCR 中和試験	同居牛に類似症状あり
	2	肉用繁殖	1戸1頭	黒毛和種成牛	10/7～	食欲不振、軽度流涎、水様性鼻汁	RT-PCR 中和試験	
	3	肉用繁殖	1戸6頭	黒毛和種繁殖牛5 育成牛1	8/7～	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
	4	肉用繁殖	1戸2頭	黒毛和種繁殖牛2	9/7～	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
	5	肉用繁殖	1戸5頭	黒毛和種繁殖牛5	9/22～	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
	6	肉用繁殖	1戸1頭	黒毛和種繁殖牛	10/6～	発熱、元気消失、食欲不振等	RT-PCR 中和試験	
沖縄県	1	肉用繁殖	3戸4頭	黒毛和種繁殖牛4	9/15～	発熱、起立困難、跛行	RT-PCR 中和試験	

★検出されたウイルスについて遺伝子解析を行ったところ、近年中東・東アジアを中心に流行しているタイプと近縁のウイルス株であることが判明しています。海外では同じタイプのウイルス株による大流行にて死亡率が10%程度になる事例があるなど、**従来型（死亡率1%程度）**と同等又はそれ以上の病原性を持つ可能性があります。

★**本病の不活化ワクチンが市販されています。**本病は昆虫媒介性の疾病であるため、媒介昆虫の活動が活発になる夏前までにワクチン接種を行うことが重要です。なお本国では毎年行う牛の抗体保有状況の調査によりウイルスの流行が監視されており、九州以北では24年間発生はありませんでした。

異常がありましたら家畜保健衛生所までご連絡ください。

中央家畜保健衛生所（西濃総合庁舎内）

〒503-0838 大垣市江崎町422-3

TEL: 0584-73-1111(内線314) FAX: 0584-73-4422

E-mail: c24502@pref.gifu.lg.jp

